

できるところから実践しよう！



日頃から東京都心会の活動にご理解を賜り誠にありがとうございます。おかげさまで、7月4日(火)の生涯研修開講式・7月26日(水)・9月20日(水)の年度重要テーマ研修・9月13日(水)の第22回秋期大学、等々会員の皆様のご

協力により盛大かつ成功裏に終了することができました。

現在、TKC全国会は、第7代目の坂本孝司会長が就任され、会計事務所が中小企業の発展に寄与する事務所を構築できるようにそれぞれの事務所に光を当てていく必要がある旨を表明しています。

第2ステージの運動方針として、二つの重点運動を掲げています。

重点運動1は、「3大テーマに取り組み社会的な役割を全うしよう！」という運動方針で、その具体的な3大テーマは、

1. 中小会計要領に準拠した信頼性の高い決算書の作成と金融機関への普及・啓蒙
2. 租税法律主義に立脚した税理士業務の遂行のための「書面添付」の推進
3. 企業の存続発展支援のための「自計化」の推進です。

TKC東京都心会においても、下記の3大テーマを独自に継続して推進しています。

1. TKC方式の自計化推進
2. 月次巡回監査の徹底
3. 書面添付、中小会計要領、記帳適時性証明書の添付の徹底、です。

今年の全国役員大会での坂本会長の講演「中小企業金融における会計と税理士の新たな役割」において、2005年の中小企業白書の一部を引用し、中小企業金融の問題点を提起されている箇所があります。

「大企業に比べ中小企業が資金調達をする際の困難が生じる原因に貸し手(金融機関)が借り手(中小企業)の質や貸した後の行動を正確にモニタリングできないため、『情報の非対称性』が指摘されている。中小企業が、資金調達を円滑に行うためにはこれを緩和することが不可欠である。不動産の担保だけではリ

スクをカバーできない状況下では、『情報の非対称性』の緩和をすることが金融機関に求められている。

このために金融庁、金融機関は、リレーションバンキング『リレバン』や事業性評価を推進してきた。しかし、リレバン推進には、金融機関と中小企業の双方にコスト負担が生じることに加えて金融機関のマンパワーが不足している。

このことを解消するために『会計』を活用すべきである」と提唱されています。

関与先企業の発展を願い事務所経営を展開していく私たちTKC会計人が使用できる、関与先企業と金融機関との信頼関係を深めていくことのできるツールとして「TKCモニタリング情報サービス」(金融機関向けFintechサービス)が昨年の10月から提供されています。

これらをフルに活用することでまさに、TKC会員事務所と金融機関との連携が、関与先企業と金融機関の信頼関係向上に貢献でき、「情報の非対称性」の解消に繋がると考えています。

これには、「TKCシステムでの自計化」が不可欠であります。

できるところから一歩ずつ推進していくようお願い申し上げます。

さらに東京都心会では、現在、会員事務所に経営支援セミナー2017の開催(2017年10月~2018年1月)、早期経営改善計画策定支援を勧奨しております。積極的に推進していただきますようお願いいたします。

最後に、今後とも東京都心会に対してのご支援、ご協力をお願いするとともに、皆様の事務所経営の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。



TKC東京都心会 第22回定時総会を開催しました!

■平成29年9月13日(水) 於：ホテル雅叙園東京 華しずか

上程されました議案をご審議いただいた結果、すべて可決・承認されました。

定時総会次第 10:45～11:45

1. 開会の辞 田中順子副会長
2. 会長挨拶 大石尚彦会長
3. 議長団選出
4. 議事
 - 第1号議案 平成28年度事業報告承認の件
齋藤潤副会長
 - 第2号議案 平成28年度収支決算報告承認の件
井出行俊経理部会長
同監査報告書 平澤一郎監事
 - 第3号議案 平成29年度事業計画(案)承認の件
齋藤潤副会長
 - 第4号議案 平成29年度収支予算(案)承認の件
井出行俊経理部会長
 - 第5号議案 会則改正(案)承認の件
【報告】会務執行規則改正の件 齋藤潤副会長
 - 第6号議案 役員選任(案)に関する承認の件
【報告】TKC東京都心会役員名簿及び支部役員名簿
齋藤潤副会長
5. 閉会の辞 森脇仁子副会長



大石尚彦 会長



司会：太田勝久 総務委員長



議長：大桑慶子会員 副議長：利根澤功一会員



齋藤潤 副会長



定時総会の様子



正副会長

第22回秋期大学を振り返って



まずは、平成29年9月13日(水)に開催された第22回秋期大学に多数ご参加くださいまして誠にありがとうございました。

本年の秋期大学は、今後の新宿支部運営なども考慮し、副支部長の副島正雄会員、佐藤元芳会員、増山充会員、須田真充会員、そして若手の渡辺貴之会員が中心となって、秋期大学の企画を練ってまいりました。

これまで、秋期大学の運営は数回お手伝いさせていただきましたが、実行委員長として臨む秋期大学は、やはり特別な経験となりました。

実行委員長として、企画段階において各実行委員のご意見を頂戴し、その意見を検討及び調整し、物事を決定していく中で、「調整力」や「リーダーシップ力」など数多くの事柄を学ぶことができました。

昨年の新宿支部総会において、梅本昇支部長より事前に正式な要請がないまま、次期秋期大学実行委員長に任命いただいた時は、正直「聞いてないよ!」という気持ちと、当時東京都心会の企業防衛制度推進委員長に就任して数か月だったので、これ以上会務を受けることは厳しいという思いがありました。

いま秋期大学を終えて率直に思うことは、実行委員長を経験させていただいて本当に良かったということです。

やはり会務は人を育ててくれるものだと、改めて実感いたしました。

そして今回の秋期大学は、TKC東京都心会会長に就任され、私が日頃より大変お世話になっている大石尚彦先生が会長職として臨む初の秋期大学であること、また本年TKC全国会会長に就任された坂本孝司先生をお招きして開催した歴史的な秋期大学でした。

本年の秋期大学のテーマは“飛躍”といたしました。「飛躍」という言葉は、私が仕事する上で一番大切にしている言葉です。

また今年は酉年であり、「事務所総合力を発揮し、高付加価値体制を構築」するという第2ステージ満りの年でもあります。

上記の想いや時流を考慮し、「飛躍～新たなる挑

戦～」というスローガンのもと秋期大学を企画させていただきました。

今回の秋期大学基調講演は、坂本孝司TKC全国会会長に「中小企業金融における会計と税理士の新たな役割」というテーマにてご講演をいただきました。

坂本会長のご講演では、TKC職業会計人が勝ち残るための3条件である、「組織化」「社会の納得」「現代の業務への適応・新しい業務の開始」を詳しくご講義いただきました。

また、「税務」「会計」「保証」「経営助言」の4つの分野と会計帳簿(同じデータ)の関係についてご講義いただきました。

坂本会長のお話をお聞きして、私たちTKC東京都心会も、中小会計要領の普及・書面添付及び自計化の推進を、さらに強力で推し進めていかなければならないとの気持ちをあらたにしました。

特別講演では、カレーハウスCoCo壺番屋の創業者である宗次徳二先生に「繁栄させなければお客様の声を聞け」というテーマでご講演をいただきました。

宗次先生の独特な語り口調とユーモア溢れる講演内容は、中小企業経営者にとって大変参考になるお話ばかりでした。

そして今回のレセプションは、「支部対抗仮装ものまね大会」を開催しました。

やはり、自前のレセプションは大変盛り上がりました。エントリーいただきました4支部の会員並びに特別出演くださいましたTKC首都圏西SCGサービスセンターの皆様、大同生命保険東京西TKC企業保険支社の皆様、ありがとうございました。

最後になりますが、今回秋期大学の運営をご支援いただきました会員、TKCの皆様、提携・協定企業の皆様、中島剛事務局長、本当にありがとうございました。



テーマ 「中小企業金融における 会計と税理士の新たな役割」

講師：坂本孝司氏(TKC全国会会長)

I. はじめに

先生方、事務所は拡大、発展していますか？ 職員の方々はより仕事にやりがいを持っていますか？ 職域防衛と運命打開は、つまるところやりがいを持って仕事ができるかどうかにかぎります。理念ばかりあっても、拡大、発展していなければ、それは理念か、方法か、心掛けが間違っている。ただ、ここまでTKC全国会は50年近く続けてきているので、理念は間違っていない。方法が時代に合っているかどうか、である。TKC全国会と地域会は、その方法を考える役割がある。



基調講演講師：坂本孝司氏

II. TKC全国会の結成目的

以下、6つの事業目的に向けて運動している。

1. 租税正義の実現
2. 税理士業務の完璧な履行
3. 中小企業の存続・発展の支援
4. TKC会員事務所の経営基盤の強化
5. TKCシステムの徹底活用
6. 会員相互の啓発・互助及び親睦

職業会計人が“勝ち残る”ための3つの条件

① 組織化

“強固な”組織化が必要。

② 社会の納得

この職業が必要な、そして有用な仕事をしていることを社会に納得させなければならない。社会とは4つある。政界、産業界(主に金融機関)、官界、学会。

③ 現代業務への適応・新しい業務の開始

時代対応をしっかりとしなければならない。

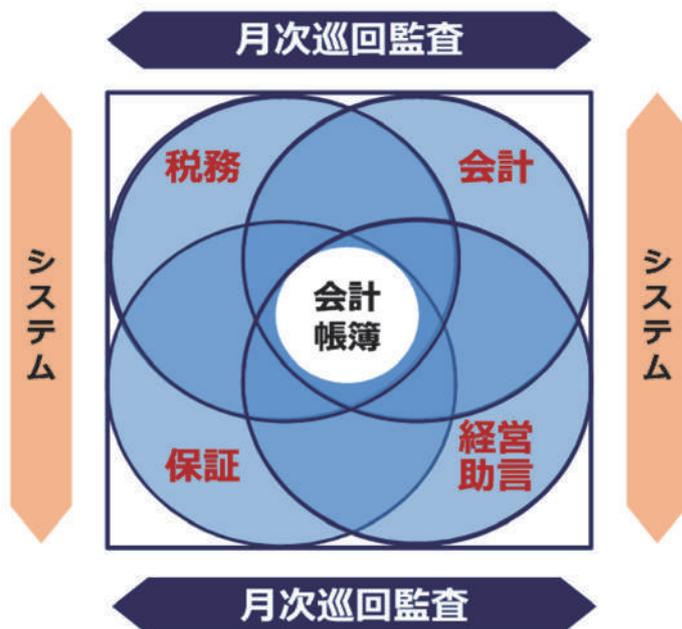
III. 職業会計人の社会的役割

職業会計人は4つの業務の専門家である。税務、会計、保証、経営助言。税務は、リーガルセンス、法律感覚が求められる。会計にもセンスが求められるが、リーガルセンスとは全く別物である。保証業務は、監査を中心とした決算書の信頼性の確保である。経営助言を含め、4つの分野があるが、職業会計人は

「財務的・経済的データ」の専門家である。

下記の図は、職業会計人の4大業務を一目瞭然に示したものである。これら4つの領域は、同じデータに基づいて行われなければならないので、総ての中心部には会計帳簿がある。要は、仕訳がでたらめだと総て崩壊するという事。

租税正義の護持者は税理士である。租税正義とは2つある。1つ目は立法の観点から正しい法律を作っ



てもらうための、正直者が馬鹿をみないようにする働きかけ。2つ目は例え納得いかななくても法律に従わなければならないということ。

会計について。商法19条に記帳の義務があるが、その本質的な目的は、自己報告による健全経営遂行と商業帳簿の証拠力の定立である。

国税庁発表の黒字割合は32.1%だが、TKC全国会の黒字割合は50.7%。この18%以上の差をどのようにみるべきか。社会的な共通インフラは帳簿である。帳簿を経営に活かせば黒字割合が高まる。

我々が行う経営助言業務は、財務管理である。管理会計を含む、財務管理をより勉強すべきである。

IV. 現代の業務への適応・新しい業務の開始

中小企業金融の健全化というミッションが我々に降りてきた。新しいことをやるのではなく、いままでやってきたことを組み合わせる知恵が必要である。中小企業金融のポイントは3つ。1つ目は、融資。2つ目は、決算書の信頼性。3つ目は、経営改善。重要なのは、融資と決算書の信頼性を結ぶこと。要は、情報の非対称性の解消・軽減である。借り手と貸し手

で疑心暗鬼の100年戦争が起こっている。情報の非対称性の緩和が必要である。そのために「会計」を活用し、手段としては、シグナリング、要はTKCモニタリング情報サービスを活用する必要がある。

V. TKC全国会の運動方針

重点運動1 3大テーマ（中小会計要領・書面添付・自計化）に取り組む

重点運動2 高付加価値体制の構築

「プロの指導者は、最重点からまず導く」

一番得意分野を突き詰めて、やがて総合的にできるようになればそれで良い。

VI. おわりに

税理士業界が、より社会に認められ、無くてはならない職業、尊敬される職業になるように力を尽くしましょう。

特別講演

テーマ「繁盛させなければお客様の声を聞け」 ～カレーハウスCoCo壱番屋成功の秘訣～

講師：宗次徳二氏（カレーハウスCoCo壱番屋創業者）



特別講演講師：宗次徳二氏

25歳のときに夫婦でココイチをゼロから立ち上げました。

よく「どうやって成功したんですか？」と聞かれますが、次のことを徹底したからです。

■徹底したお客様第一主義

どんな業種も厳しくなっている状況下であり、ビジネスは常に優勝劣敗の世界であります。そのような中で私は現場主義、お客様第一主義を貫いてやってきました。もし私が会計事務所や新聞配達店をやっていたら、全てのお客様にご挨拶するのを徹底しますね。なによりもお客様なんです。お客様第一主義を普通に貫くのではなく、超が付く程に貫く、超現場第一主義を実施していきました。

現場周りが大好きで、毎日様々な店舗に行って、お客様の目線にたって様々なことをチェックしました。現場には成功の種がたくさん落ちております。



ただ残念ながらその種は小さくて黒いから見えにくい。真剣に現場を見ないといけません。改善をずっと続けたとしても、悪い評価はなくなる。良くなったと思ったら、気が抜けてすぐに落ちていく。その繰り返しです。だから常に気をつけなければなりません。常にこだわり続けてきました。数字の話は前年割れの時くらいで、私の会議での話はすべて接客の話ばかり、お店に来ていただいたお客様に悔しい思いをさせたくないですよ。

お客様は本当にありがたく、顔を見たら拍手してまわりたいです。私が創った代表的な標語の中には「お客様を笑顔で迎え、心の中で拍手」という言葉がございます。従業員が仏頂面でお客様への対応が不足していたらイライラしてきます。とにかく、接客重視でやってきました。いつも拍手喝采という気持ちで25歳からずっとやってきました。さらに、お叱りを受けたくて全店舗にアンケートを置きました。お客様からのお叱りが宝物です。褒めてほしく無いです。仕事なので、褒めてもらって当たり前なんです。

ライバルがどう動こうがとにかく現場主義です。世の中の時流がどうあろうが、ライバルがどうであろうが関係なくなります。自分の店、お客様をしっかりとみればいいのです。

■他の経営者より汗をかく、長時間働く

創業経営者であれば趣味はあっても2つがいいんじゃないですかね。一つは経営で、もう一つはあまり時間やお金がかからないものもいいですね。とにかく365日働く。職位の高い人は事務所に、誰よりも早く朝一番に出社し、社員を迎える。汗をかくことは厭わない、長時間労働は厭わない。経営がうまくいくことほど人生で楽しいことがあるのかと思っております。右肩上がりの経営ほど面白いものはありません。毎年わずかでもよいから目標を掲げ達成する。とにかく前年割れというのは目標でなく、前年割れはありえないことです。経営における問題点はすべて右肩上がり経営を実践すれば、問題にもなりません。

経営者という職業ほど成功確率の高いものはないですよ。スポーツの世界や、芸術の世界で頑張っている人は朝から晩までそのことに打ち込んでおりますが、それでも成功をしていくのは一握りなんです。そう考えればそのぐらい経営者が朝から晩まで打ち込めば成功する確率は圧倒的に高い。それも大きく成功する確率が。

■人財について、そして事業承継について

のんきな人はいまの人生を大事にして、働き方がどうか、ワークライフバランスがどうかと言われるですね。私からすれば、なんでもうちょっと60歳や65歳になる将来のために、いま頑張ろうとしないのかがわかりませんね。酔生夢死、願望や卑近な夢に酔いながら生きて、夢を見ながら亡くなっていく方もいる中で、多くの人の期待に応えようとしたら、そんな生き方はできません。

2002年に社長職を現在の社長に引き継ぎましたが、なにより決め手は人柄です。公明正大、真面目というところで決めました。力がある、社交性がある、営業力がある、裏で何をやっているかわからないという人は多いですが、やはり不器用でもよいからコツコツ真面目で、姿勢が良いというところが重要でした。だから夫婦でゼロから始めた商売ですが、思い切ってすべてを任せました。ある社長に「宗次さんは経営をやりつくしたんですね、だから承継に全く後悔がなかったのですね」と言われました。まさしくそうだと思っております。



特別講演

職員論文を選考して

今年の秋期大学のテーマである「飛躍！～新たな挑戦～」という課題で、97名（新人31名、一般66名）の職員のみなさんに応募いただきました。

応募された職員のみなさんのすばらしい論文をじっくりと読ませていただきました。

職員論文は、当会独自の取り組みで、会創立当初（今

回が22回目）からの企画であり、論文を書くことにより、自分を見つめ直していただくこと、また自分が考えていることをいかに相手にわかりやすく表現していくかを訓練していただくことを目的としております。業務多忙の中、誠にありがとうございました。みなさんのご活躍を心より祈念いたしております。

秋期大学職員論文受付 一般の部

(敬称略)

事務所名	氏名
コンパッション税理士法人	加瀬 直美
コンパッション税理士法人	堀江 恵美子
コンパッション税理士法人	吉田 和美
コンパッション税理士法人	佐々木 謙
コンパッション税理士法人	植竹 秀之
コンパッション税理士法人	千歳 芳充
コンパッション税理士法人	田中 秀和
コンパッション税理士法人	岡本 可奈子
コンパッション税理士法人	乙成 保徳
コンパッション税理士法人	河西 聡
コンパッション税理士法人	菊地 祐克
コンパッション税理士法人	佐々木 龍太郎
コンパッション税理士法人	砂田 力
コンパッション税理士法人	山下 美穂
コンパッション税理士法人	寺嶋 久美子
コンパッション税理士法人	小野寺 恭子
コンパッション税理士法人	青木 誠
コンパッション税理士法人	石山 恵子
コンパッション税理士法人	川手 啓喜
コンパッション税理士法人	村山 健太
コンパッション税理士法人	大橋 暁
コンパッション税理士法人	大城 正巳

事務所名	氏名
コンパッション税理士法人	中田 絵莉子
コンパッション税理士法人	長岩 孝幸
コンパッション税理士法人	長谷 景太
コンパッション税理士法人	長谷川 三千代
コンパッション税理士法人	長谷川 誠
コンパッション税理士法人	渡邊 公美子
コンパッション税理士法人	南 宏一
コンパッション税理士法人	日高 健
コンパッション税理士法人	綿引 昭光
コンパッション税理士法人	鈴木 律雄
税理士法人アクア	金子 巨樹
税理士法人アクア	佐藤 晃子
税理士法人アクア	重松 春香
税理士法人アクア	小池 奈美
税理士法人アクア	松崎 広樹
税理士法人アクア	藤田 祐介
税理士法人アクア	畑中 真葵
税理士法人アクア	北林 健児
税理士法人アクア	茂木 真人
山下明宏税理士事務所	三瓶 麻紀
山下明宏税理士事務所	小亀 岳史
山下明宏税理士事務所	川島 京子

事務所名	氏名
山下明宏税理士事務所	藤本 憲
山下明宏税理士事務所	比留間 裕子
税理士法人アクア	和田 陽子
税理士法人 新日本簡木	和田 慎一郎
税理士法人 新日本簡木	和田 恭一
税理士法人 新日本簡木	野路 裕子
税理士法人 新日本簡木	木付 志帆
税理士法人 新日本簡木	平野 敏郎
税理士法人 新日本簡木	飯嶋 奈緒美
税理士法人アクア	坪原 大輔
税理士法人 新日本簡木	辻井 晴香
都心総合会計事務所	大川原 有紀
税理士法人 新日本簡木	石澤 慎二
税理士法人アクア	沼 満久
税理士法人 新日本簡木	小島 宏
税理士法人 新日本簡木	諸永 大輔
税理士法人 新日本簡木	宍戸 秀章
税理士法人 アイ・タックス	寺田 正之
税理士法人 新日本簡木	山本 久美子
税理士法人 アイ・タックス	向山 淳史
税理士法人 新日本簡木	岡嶋 信吾
税理士法人 新日本簡木	伊藤 俊之

秋期大学職員論文受付 新人の部

(敬称略)

事務所名	氏名
コンパッション税理士法人	戸崎 悟史
コンパッション税理士法人	宇敷 真里
コンパッション税理士法人	加藤 紳一郎
コンパッション税理士法人	吉田 匡史
コンパッション税理士法人	吉田 勝
コンパッション税理士法人	榊原 清華
コンパッション税理士法人	寺門 洋子
コンパッション税理士法人	篠木 市子
コンパッション税理士法人	芝田 久美子
コンパッション税理士法人	松岡 孝明
コンパッション税理士法人	松元 清子

事務所名	氏名
コンパッション税理士法人	津田 純一
コンパッション税理士法人	薄井 大宜
コンパッション税理士法人	武政 芳宜
コンパッション税理士法人	服部 秀幸
税理士法人アクア	岡 由佳
税理士法人アクア	小川 さやか
税理士法人アクア	松本 裕子
税理士法人アクア	丹 良之輔
山下明宏税理士事務所	後閑 丈用
山下明宏税理士事務所	則本 武久
山下明宏税理士事務所	太田 高嗣

事務所名	氏名
山下明宏税理士事務所	堀内 細香
税理士法人 Arzt	齊藤 裕己
税理士法人 Arzt	片野 博之
税理士法人アクア	平本 祐二
税理士法人 アイ・タックス	中村 彩
税理士法人 アイ・タックス	大場 美紀
税理士法人 K & KJapan	大宮 陽子
税理士法人 K & KJapan	小池 恵美子
菊地税理士事務所	秩父 貴弘

職員論文都心会大賞、優秀賞、新人賞

- 都心会大賞** コンパッション税理士法人 川手 啓喜
- 優秀賞** 税理士法人 新日本簡木 宍戸 秀章
- コンパッション税理士法人 大橋 暁
- 新人賞** コンパッション税理士法人 松岡 孝明

(敬称略)



大賞・優秀賞・新人賞を受賞された皆さん

テーマ「飛躍!～新たなる挑戦～」

都心会大賞

コンパッソ税理士法人 川手啓喜



私たち職業会計人の使命は、関与先の永続的な成長・発展を支援することに他ならない。もちろん、私もこのことをよく頭に入れ、関与先のさらなる飛躍を願って業務に取り組んでいる。しかし、いま考えてみると、そのような日々の業務を行っ

ている中で、私自身が関与先のお陰で職業会計人として成長させてもらっているのだということに気づかされた。

このことを気づかせてくれた関与先は、製造小売業を営む会社である。当時、私が担当していたある関与先から、今度開業する知人がいるので相談に乗ってほしいと紹介を受けたのが最初の出会いだった。その時社長は、「日商8万円以上で年商3,000万」が目標だと話していたが、私は、「そこまで売上が伸びるだろうか」と内心思ってしまったのを覚えている。開業時は、従業員1人、経理は何もわからない社長の奥様が担当するため会計日記帳を使った記帳代行からスタートしたが、現在は、年商16,000万円、従業員及びパート17名、2店舗経営、そして経理はe-21まいスターでの自計化、さらにモニタリング情報サービスを活用し、金融機関へ毎月試算表を提供している。当初の私の心配はいったい何だったのだろうかと思う程、飛躍的に成長・発展している。

開業後、まだ5年弱の関与であるが、その間、自分の担当する関与先からの紹介による顧問契約成立、個人事業からの法人成り、標準保障に基づく企業防衛の提案、FinTechサービスの活用など、私自身が初めて経験することも多かった。

特に、最近の事例では、金融機関からその事業性を評価してもらい、コベナンツ融資での新店舗建設資金の融資が決定した時のことだ。恥ずかしながら、このコベナンツ融資という方法を、これまで私は全く知らなかった。新店舗建設資金の融資のため、継続MASを活用して5か年計画を作成し、社長、金融機関担当者と私の三者で何度も打ち合わせを行い、その計画を練り直した。その結果、本部決裁が下り

たのだが、計画作成から融資決定までの過程では、私自身、非常に貴重な経験をさせてもらったと思う。

このように、関与先が成長・発展するにつれて、社長が知りたいこと、支援してもらいたいことが増え、私に対して期待して下さっている役割も比例して拡大していくことを実感した。この関与先の成長・発展に少しでも力になりたいと思ひ支援してきたことが、このような経験につながったと思っている。また、何よりも、この関与先社長の、夢を実現したい、そのために協力してほしいとの熱い思いが、職業会計人の使命を果たそうとする原動力となったのである。

このような経験を糧として、今まではどちらかというと自信がなかった企業防衛も、飯塚毅先生が仰っていた「保険指導は職業会計人の本来業務」として積極的に取り組めており、結果、他の関与先についてもその重要性をご理解いただき保険加入に至るケースが増えている。また、FinTechサービスを活用した事務効率化の推進、継続MASとモニタリング情報システムを利用した新規融資が決定になるなど、関与先から感謝されることも多くなった。

改めて考えてみると、このような関与先を担当させていただいたことは、職業会計人としてとても幸せなことだと思う。私がしてきた経験はまだ入り口であり、今後さらなる研鑽を積み重ねなければならないことは十分わかっているが、入社した時のことを思い出すと、職業会計人として飛躍できたと言える。

正直に言えば、一時期はいろいろな業務が回ってくるのが嫌だとか、関与先によっては担当することが嫌だなど思うことがあった。だが今は、私自身が職業会計人として飛躍するためには多くの経験を積むことが何よりも重要なことであると感じているし、関与先の成長・発展をその関与先と同じ目線で経験できた時に、この仕事の喜びを得ることができることも知った。

関与先の飛躍は、私自身を飛躍させてくれるものであり、喜びを与えてくれるものであることを今一度胸に刻み、そのような機会を与えてくれる日々の業務に感謝し、今後も職業会計人の使命を果たせるように取り組んでいきたい。

テーマ「飛躍!～新たなる挑戦～」

優秀賞

税理士法人新日本筒木 穴戸秀章



世の中には成功している人が大勢いらっしゃいます。私のお客様の社長様方もその成功者の人だといえます。巡回監査で毎日、その方々に会い、その成功者の話を直接聞けることは、本当に素晴らしい職業であると感じています。

今まで私はいろいろな失敗を繰り返してきました。本当に自分にはこの仕事が向いていない、辞めようと思ったことも何度かあります。その度にいろいろな人に助けられ何とか今の自分があるのです。本当に感謝してもしきれません。自分は生きているのではなく生かされているのだとつくづく感じます。

そんな中、私は仕事で大きな失敗をしてしまいました。今までにないとても大きな失敗でした。原因は自分の無知と思い込みからくるものでした。失敗する時というのは、必ずといって良いほど前もって兆候があり、何かおかしいなというサインがあるのですが、そのサインを読み取らず流してしまったのです。失敗して初めて、あの時、何でそうしなかったのかと大きく後悔をします。その時もその大きな後悔と失敗に打ちひしがれていました。

お客様にその報告をすると共にお詫びをして、その原因等について社長様に説明をいたしました。その時、社長様は落ち込んでいる私にこのような話をしてくださいました。

「失敗をして落ち込んでいると思うが、君には落ち込んでいる暇はないのじゃないかな。世の中には成功しているという人が大勢いる。その人たちが今まではずなりと成功していると思うか？ それは違うよ。誰でも必ず失敗する。失敗しない人間はいない。大切なのは失敗した後が肝心なのだよ。その失敗から何を学べるか、活かせるか、そこが大切なのだよ。だからこの失敗から何かを学んでほしい。失敗を恐れずこれからうちの会社のためにしっかり頼むよ」と言ってくださいました。そして私の失敗を許して

くださったのです。

この社長の言葉を真摯に受け止め私は考えました。失敗したからと言って立ち止まってははいられない。今、自分は何ができるのか。

人間は100発100中で成功することは不可能なことである。むしろ成功よりも失敗の数の方が多い。あのプロ野球選手でさえ打率3割で強打者と言われている。一流の選手でさえ10回中7回は失敗しているのだ。まずいのは失敗したことそのことにばかり拘ってしまい、重要なことを見失ってしまうことである。失敗したことは失敗したこととして真摯に受けとめ、今後の失敗を恐れて卑屈にならず、失敗しても挑戦し続け諦めないこと。努力をし続けることである。また、多くの人間が成功する一歩手前で諦めてしまい、結局成功できずにいる。むしろ、諦めなければいつかは成功できる。

飯塚毅先生も『会計人の原点』の中で、「全ての仕事、事業において必ず壁というものがある。その壁にぶち当たった場合に99.9%の人がUターンする。Uターンしない0.1%の中に入っていればいい。いかなる企画、経営だってそこがポイントである」と教えてくださっています。

挑戦をし続ければ数々の失敗もしますが、そこから学ぶ経験値はとても価値があり、失敗や挫折からしか学べないものもあります。挑戦しなければ失敗もできない。その経験値があるからこそ成功に繋がるのです。数々の失敗や挫折を繰り返しながらも、その教訓から導き出し、その原因を究明し、事後の仕事に生かし挑戦し続ければそこに飛躍がある。自分の可能性を否定することなく、自分の可能性を信じ続け、成功するまで諦めないということを意識し、失敗を恐れず、志を高く持って日々挑戦し続けます。

そして、一つひとつの仕事に成功することで人間的に大きく成長できる。自分の成長が事務所の成長に繋がり、ひいてはお客様の成功へと繋がる。TKCシステムも日々、進歩、成長しています。このシステムを最大限に駆使し、お客様の成長と発展のため、日々努力、飛躍してまいります。

テーマ「飛躍!～新たなる挑戦～」

優秀賞

コンパッソ税理士法人 大橋 暁



中小企業を取り巻く経営環境は長年厳しい状況が続いており、企業を存続させることすら容易なことではありません。事業が不振な時には新しい販売戦略や製品開発などを考えるとともに、厳しいコストカットにも取り組む必要があります。その

結果、事業が好転したとしても人材の確保などに頭を悩ませることが多くなっていますし、資金繰りの悩みはどのような時にでもあることでしょう。

そのような環境下でも発展してきた企業に共通していることは、経営者が持つ新しいことに挑戦するという前向きな姿勢です。何かに挑戦をしなければ人も企業も成長することはできません。しかし、挑戦するということはリスクを取ることであり、容易に決断できることではありません。中小企業の経営者の多くは、その決断を行うために従業員、家族、取引先等、事業に関係するすべての人々の顔を思い浮かべながら、孤独に悩み考えていることでしょう。我々職業会計人の務めは、そのような経営者の悩みに寄り添い、新たなる挑戦への決断の一助となる適切なアドバイスを送ることにあります。しかし、以前の私はどこか自分自身が一步引いたところから経営者と接してきてしまっており、とある経営者との会話の中で、気付かされたことがありました。

その会社は毎月の巡回監査が軌道に乗っていることもあり、様々な相談事項に監査時間を投下できる関与先でした。社長の希望に沿った継続MASを使った中長期経営計画の作成、事業承継を見据えた持株会の活用、社長の夢を実現するために新会社を設立してロードマップを作成し実行していくなど、様々なアドバイスを行ってきたことで、社長から信頼されていると実感していました。ところがある日の会話の中で「おかげさまで新会社も動き出し、今後のこともシミュレーションのおかげでより具体的に計画が見えてきた。けれど自分のやろうとしているこ

とで、どこか間違えていると思うところがあったら本気で止めてくれ。そこに遠慮があったら本気で怒るし解約するからそのつもりでいてくれ」と言われたのです。

巡回監査の担当者としては、関与先の経営者の仰ることに迎合し、波風を立てずにいれば嫌われずに済みます。そのため、解約されるかもしれないという覚悟を持ってまで、私自身が本気で接することができておらず、それはつまるところ経営者の立場に立って考えることが十分にはできていなかったのだと気づかされました。

会計や税務の視点だけでダメなものをダメということはある意味簡単なことです。しかし、それが物事の表面を見て言っているのであれば相手には伝わらないこともあります。すべての取引には相手があり、得意先、仕入先、従業員等々、その取引の裏にいる相手のことを思い浮かべながら、自分自身がその立場であったならどのように感じるかを考えて判断しアドバイスすることができれば、自分の言葉の重み、相手に伝わる本気度が変わってくるのではないのでしょうか。

もちろんそのように常に考えて行動することは簡単なことではありません。しかし、関与先を正しい方向に導き飛躍させるためには、私自身が挑戦し、時には解約されるかもしれないというリスクを取ってでも正面から向き合っていかなければなりません。職業会計人としてだけでなく、社会人としても成長するきっかけとなる言葉を本気でぶつけてきてくださったことに感謝し、その気持ちに120%応えられるよう何事にも挑戦を続けていきたいと思えます。



テーマ「飛躍!～新たなる挑戦～」

新人賞

コンパッソ税理士法人 松岡孝明



「目を合わせてくれないお客様」

入所してから半年と少しが経った春の終わり、担当させてもらえる関与先が徐々に増え始めた。入所してから、事務所内での記帳代行や先輩の月次に数回同行させてもらったが、いつも周りの誰かが助けてくれた。

お客様の窓口となっている上司や先輩に同行し、新任の挨拶へと向かった。関与先を一任させてもらえる喜びと不安を胸に、挨拶を済ませ席へとついた。先輩の気の利いた冗談や的確な経営助言によって和やかに会話が進んでいく。

しかし、そんな和やかな会話に私は違和感を覚えた。笑顔で会話をしているお客様の目は、挨拶以降、私の方には向いていなかった。

それから数日後、他のお客様のところに新任の挨拶へと伺った。いつものように和やかな雰囲気から世間話へと移った時、お客様から私に話題がふられた。

「ところで、会計事務所での経験は何年になるのですか」

咄嗟に「1年目です」と私が答えた矢先、お客様の笑顔が苦笑いへと変わった。

「そうですか…。1年目ということですが、前任者と同額の顧問料をお支払いする以上、同等かそれ以上の活躍を期待していますのでよろしく願います。」

私は、その一言を言われたとき、背筋が凍るような思いをした。そして私は確信した。はじめて感じた違和感は、特定のお客様に抱いたものではなく、ほとんどのお客様が私に対して抱くものだった。

関与先のお客様にとって、私が新人であるということはすべてにおいて理由にはならないことを改めて痛感した。従業員を抱え、会社の存続のため日々邁進している社長にとって、新人の私が担当することは、むしろハズレくじを引いてしまったかのような気分なのかもしれない。

新人の私が、長年経営者という厳しい立場で人生を歩んできた方々に対して、どのような助言をかけ

ることができるのか、何をお客様が求めているのか、その日以降、常に考えさせられるようになった。

先輩方のマネをしようと試みてはみるものの、地力の違いと、経験の差を痛感し、不安と焦りが募っていった。そんな中、一本の電話が入った。相手は、活躍を期待しているとおしゃっていた、あのお客様だった。

「お忙しいところ悪いけど、質問があって教えて欲しいのですが…」

私はその場でその質問に回答することができなかったため、調べて折り返しご連絡させていただくと返答した。

再び、お客様に不安を与えてしまった悔しさから、すぐに質問に対する回答を調べお客様が理解しやすいように資料にまとめ返答をした。すると数時間後、再度お客様から連絡が入った。

「回答していただき誠にありがとうございます。資料を拝見したのですが、資料にまとめていただいたのは初めてで分かりやすく、知らなかったことを理解できたので勉強になりました。また、早急に対応してもらったので大変助かりました。ありがとうございます」

このお客様の言葉で、私は気づかされた。先輩と自分自身を比べて、知識の差や経験の差から生まれていると考えていた違和感は、それらの差のみで生まれているものではなかったと気づいたのだ。今の私にもできることを、第一に実践していなかった。

和やかにお客様と会話する先輩方は、どのようなお客様とも信頼関係を気付くことを第一に置いていた。

私たちは職業会計人として、担当のお客様が飛躍することを切に願い、少しでも飛躍のお手伝いに力を貸したいと考えている。しかしそれは、お客様も同じ思いなのではないだろうか。能力の高い担当者に経営を助言してほしい。事務所や担当者の一人ひとりの飛躍が、お客様の飛躍へのお手伝いに大きく関わる。能力の高さの指標は、知識レベルでもあり信頼関係の築き方でもあると思う。

新人の私にとって、飛躍という言葉語るにはまだまだ経験が浅いが、職業会計人としての飛躍への一歩は、信頼関係の築き方から始まった。今後も職業会計人として役割を果たせるように、信頼関係を築き経営助言をしていきたいと思う。

秋期大学レセプション

司会：馬場 典子氏



会長挨拶
TKC東京都心会
会長 大石 尚彦

支部総会会員参加率50%超達成 表彰



来賓祝辞
参議院議員
中川 雅治様



来賓祝辞
東京税理士政治連盟
会長 渡邊 文雄様



来賓祝辞
海江田 万里 様



来賓祝辞
TKC全国会事務局長
浅香 智之様



来賓祝辞
TKC千葉会
会長 美保 哲夫様



乾杯 TKC城北東京会
会長 本間 正樹様



支部対抗仮装・ものまね大会



司会：
須田 真充 会員

首都圏西センター



中野杉並世田谷支部



渋谷目黒支部



大同生命



四谷支部



新宿支部



謝辞
実行委員長
尾藤 清隆



秋期大学次期実行委員長
渋谷目黒支部 森脇 仁子



エール交換



中締め
TKC東京都心会
顧問 山下 明宏



第214回 TKC東京都心会理事会を開催しました!

議事次第

■平成29年10月24日(火) 14:00~17:00 於:TKC東京本社2F研修室

14:00 TKC 会計人の基本理念 25 項目 18
開会挨拶 大石尚彦会長

司会:太田勝久 総務委員長



議題

14:10~15:40 《報告及び審議事項等》 議長:濱路義朗副会長

1. 10/19:TKC全国会会長講演解説及び支部、委員会へのフィードバックに関する件 …… 大石尚彦会長
2. 第129回TKC全国会理事会(10/19) 報告 …… 太田勝久TKC全国会理事・総務委員長
3. 第22回秋期大学開催報告 …… 尾藤清隆実行委員長
4. 第23回、第24回秋期大学開催企画に関する件(報告事項) …… 大石尚彦会長
5. 東京国税局長表敬訪問及び税務署との意見交換企画に関する件(報告事項) …… 重田正人書面添付推進委員長
6. 書面添付フォーラム2017開催(9/4) 報告 …… 重田正人書面添付推進委員長
7. 研修所報告 …… 村田顕吉朗研修所長
8. TKCモニタリング情報サービス推進状況に関する件(報告事項) …… 早川博センター長
9. 早期経営改善計画支援実践状況に関する件(報告事項) …… 鈴木信二中小企業支援委員長(早川博センター長)
10. 実践事例「早期経営改善計画」報告 …… 実践会員
11. FX2推進特別委員会報告 …… 山岸崇裕FX2推進特別委員長(早川博センター長)
12. 会報誌『FOURNINE』No.205号編集経過等報告 …… 山浦佑太広報部会長
13. 西武信用金庫:「表敬状」普及状況に関する件(報告事項) …… 中島剛事務局長
14. 西武信用金庫:ビジネスフェア出展(11/2)に関する件(報告事項) …… 山岸崇裕中小支援副委員長(中島剛事務局長)
15. 平成29年度主要行事日程等に関する件(報告事項) …… 中島剛事務局長
16. その他事項

《活動報告》 15:55~16:35 1.支部会及び(特別)委員会活動報告(重要事項限定)



企業防衛表彰



リスクマネジメント表彰

《書面報告》

1. 事務所総合力(KPI)(2017.9.30現在) …… 事務局
2. 重点活動項目:理事実践状況一覧表 …… 事務局
3. 当会第1・第2HP、Blogアクセス状況等に関する件 …… 広報部会、事務局
4. 三菱東京UFJ:「極め」推進状況に関する件 …… 中小企業支援委員会
5. 入退会及び休会状況に関する件 …… 総務部会、事務局
6. 新入会員等の書類取得状況に関する件 …… 総務部会、事務局
7. 会費滞納会員状況に関する件 …… 経理部会、事務局
8. 前回第213回理事会(8/29)以降に発行した「かわら版」に関する件 …… 事務局
9. 2017年10月~2017年12月の主な行事予定に関する件 …… 事務局

《TKC報告》 16:35~16:45 早川博センター長

《提携・協定企業及び関係企業報告》 16:45~16:55

《顧問、相談役ご講評》 16:55~17:00

17:00 閉 会

第213回 TKC東京都心会理事会を開催しました!

議事次第

■平成29年8月29日(火) 14:00~17:00 於:TKC東京本社3F研修室

14:00 TKC 会計人の基本理念 25 項目 17
開会挨拶 大石尚彦会長

司会:太田勝久 総務委員長



大石尚彦 会長



議 題

14:10~15:50 《報告及び審議事項等》

1. 第22回(平成28年度) 定時総会開催に関する件(審議事項)
 - 大石尚彦会長、太田勝久総務委員長
 - (1)平成28年度事業報告(案) (4)平成29年度事業計画(案)
 - (2)平成28年度収支報告(案) (5)平成29年度収支予算(案)
 - (3)会則及び会務執行規則改正(案) (6)役員人事(案)
 2. 平成29年度支部交付金に関する件(報告事項) 大石尚彦会長
 3. 平成29年秋期大学動員等に関する件(要請事項) 尾藤清隆実行委員長
 4. TKCモニタリング情報サービス促進に関する件(報告事項) 鈴木信二中小企業支援委員長
..... 栗原一典センター長代理
 5. 早期経営改善計画等各項目の役員実践状況に関する件(要請事項) 大石尚彦会長
 6. 会報誌『FOURNINE』No.204号完成報告 山浦佑太広報部長
 7. 改正個人情報保護法への対応等に関する件(報告事項) 太田勝久総務委員長
 8. 研修所報告 村田顕吉朗研修所長
 - (1)『平成29年度研修計画』完成報告
 - (2)平成29年度研修企画・運営方針等に関する件
 9. 中小企業支援委員会報告 鈴木信二中小企業支援委員長
 - (1)早期経営改善計画作成支援
 - (2)会員事務所主催:経営支援セミナー等
 10. 西武信用金庫関連(報告事項) 山下明宏顧問、山岸崇裕委員長
 - (1)『表敬状』
 - (2)ビジネスフェア(2017.11.2)
 11. FX2推進特別委員会報告 山岸崇裕FX2推進特別委員長
 12. 会費滞納会員への対応に関する件(報告事項) 太田勝久総務委員長
 13. 事務局IT環境のセキュリティ対策に関する件(報告事項) 中島剛事務局長
 14. 平成29年度主要行事日程等に関する件(報告事項) 中島剛事務局長
 15. その他事項
- 《活動報告》 16:00~16:40 1.支部会及び(特別)委員会活動報告(重要事項限定)
- 《書面報告》
1. 事務局総合力(KPI)(2017.7.31現在) 事務局
 2. 当会第1・第2HP、Blogアクセス状況等に関する件 広報部会、事務局
 3. 三菱東京UFJ:『極め』推進状況に関する件 中小企業支援委員会
 4. 入退会及び休会状況に関する件 事務局
 5. 新入会会員等の書類取得状況に関する件 事務局
 6. 会費滞納会員状況に関する件 経理部会、事務局
 7. 前回第212回理事会(6/27)以降に発行した『かわら版』に関する件 事務局
 8. 2017年9月~2017年12月の主な行事予定に関する件 事務局
- 《TKC報告》 16:40~16:50
1. TKC報告 栗原一典センター長代理
- 《提携・協定企業及び関係企業報告》 16:50~17:00
1. 提携・協定企業及び関係企業報告
- 17:00 閉 会 齋藤潤副会長

1. 新宿支部

新宿支部長 梅本 昇

■定期総会を開催しました

7月28日(金)、新宿ワシントンホテル本館において平成28年度定期総会を開催いたしました。開会の挨拶の後、議事に入り、活発かつ建設的な意見の交換の後、すべて原案の通り、承認可決されました。

また支部決算に関する会計監査についても、監事から適正な処理がなされていることの報告をいただきました。

- 第1号議案 平成28年度活動報告承認の件
- 第2号議案 平成28年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 平成29年度活動計画案承認の件
- 第4号議案 平成29年度収支予算案承認の件
- 第5号議案 支部役員改選の件

定期総会終了後、午後5時より研修会が開催されました。

テーマ：「グローバル市場と金利為替の見通し」

講師：三菱UFJモルガン証券 國方智子氏

テーマ：「ゆたかな未来へ～お金を貯める殖やすために知っておくべきこと」

講師：三菱UFJモルガン証券 飯田文萌氏

研修会終了後、TKC東京都心会会長ならびに株式会社TKC、提携、協定企業様多数のご来賓をお迎えして懇親会を開催しました。

日頃の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



梅本昇支部長



新宿支部総会の参加者

■支部旅行を開催しました

平成29年9月22日(金)～23日(土)、東京都心会新宿支部は支部旅行を開催しました。

今回の支部旅行は、山梨県の勝沼にてワイナリーの見学、そして石和温泉での例会・懇親会など日ごろの疲れを癒す旅行となりました。

<支部旅行の内容>

9月22日(金)

新宿駅西口を出発した一行は、「丸藤葡萄酒工業」に到着し、ワイナリーの見学、試飲、買い物などを楽しみました。その後、石和温泉「ホテル古柏園」に宿泊し、懇親を深めました。

9月23日(土)

甲府国際カントリークラブのゴルフ組、そして昇仙峡山頂散策の観光組に分かれて、秋の山梨県を堪能しました。



古寿園にてブドウ狩り



丸藤葡萄酒工業にて

各支部報告

2. 四谷支部

■定期総会を開催しました。

平成29年8月2日(水)に東京都心会四谷支部定期総会を開催しました。

場 所：TKC東京本社2階研修室

参加者：会員73名中39名（出席率53%）

【定期総会】 16：30～17：00（司会：山浦佑太会員）

1.開会の言葉 石川博行会員

2.支部長挨拶 田中順子会員

3.議長選出

4.議事録署名人選出

5.決議事項

第1号議案 平成28年度活動報告承認の件 田中順子会員

第2号議案 平成28年度収支決算報告承認の件 妹尾啓子会員
同上に関する監査報告 高山弥生会員

第3号議案 平成29年度活動計画案承認の件 田中順子会員

第4号議案 平成29年度収支予算案承認の件 田中順子会員

第5号議案 平成29年度役員改選案承認の件 田中順子会員

6.閉会の言葉 高城重康会員

【研修会】 17：00～18：00

テーマ：「労基署監督の要諦」

講 師：安中 繁氏

（ドリームサポート社労士法人代表 特定社会保険労務士）

【懇親会】 18：00～20：00

神楽坂ARBOL(新宿区神楽坂)にて



懇親会 神楽坂ARBOL前にて



研修講師：安中 繁氏

■10月度 支部例会・研修会を開催しました。

平成29年10月11日(水)に、東京都心会四谷支部の10月度支部例会・研修会を開催しました。研修会では、国際税務の経験が豊富な山本光一会員をお招きして研修会を行いました。

場 所：TKC東京本社3階研修室

【研修会】 18：00～19：00

テーマ：「はまる国際税務」～最近の事例から～

講 師：山本光一 会員（税理士 山本光一国際会計事務所）



田中順子支部長



四谷支部例会



研修講師：山本光一会員

各支部報告

3. 渋谷目黒支部

■定期総会を開催しました

平成29年8月7日(月)、セルリアンタワー東急ホテルにおいて平成28年度TKC東京都心会渋谷目黒支部定期総会を開催しました。

定期総会終了後、提携企業及びTKCからの報告があり、続いて鈴木信二東京都心会中小企業支援委員長による研修会を行いました。

【定期総会次第】 17:00~17:30 (総合司会：井出行俊会員)

- 1.開会のことば・・・・・・・・小林章一会員
- 2.会長ご挨拶・・・・・・・・大石尚彦東京都心会会長
- 3.支部長挨拶・・・・・・・・森脇仁子支部長
- 4.議長選出(板倉巖会員)

議事録署名人選出(香取準一会員)

5.決議事項

- | | | |
|-------|----------------------------|------------------|
| 第1号議案 | 平成28年度事業報告承認の件 | 森脇仁子支部長 |
| 第2号議案 | 平成28年度決算承認の件
同上に関する監査報告 | 加藤弘美会員
脇坂誠也会員 |
| 第3号議案 | 平成29年度役員組織案承認の件 | 森脇仁子支部長 |
| 第4号議案 | 平成29年度事業計画案承認の件 | 森脇仁子支部長 |
| 第5号議案 | 平成29年度予算案承認の件 | 森脇仁子支部長 |

- 6.閉会のことば・・・・・・・・福澤宏哉会員

【提携企業報告】 17:30~17:45

【TKC報告】 17:45~18:00

【研修会】 18:00~18:30

テーマ：「早期経営改善計画策定支援業務の実務」

講師：鈴木信二会員

(東京都心会中小企業支援委員長)

【懇親会】 18:30~20:00



森脇仁子支部長



研修講師：鈴木信二会員



渋谷目黒支部総会参加者一同

■10月度 支部例会を開催しました

平成29年10月5日(木)17:30より、大同生命保険(株)東京西TKC企業保険支社において、東京都心会渋谷目黒支部例会・研修会を開催しました。

研修会ではTKC全国政経研究会政策審議委員会顧問の藺田俊和会員にお越しいただき、官僚時代に経験された「よもやま話や最近の行財政について」というテーマの講演では、他では聞けないお話しをしていただきました。

【研修会】

テーマ：「税理士も押さえておくべき!? 行財政の実態」

講師：藺田俊和 会員 (TKC全国政経研究会政策審議委員会顧問)

各支部報告

4. 中野杉並世田谷支部

■定期総会を開催しました

平成29年7月21日(金)18時から、ホテルサンルートプラザ新宿において、平成28年度TKC中野杉並世田谷支部定期総会を開催しました。議案については、すべて承認可決させていただきました。

【定期総会議案】(議長：重田正人会員)

- 第1号議案 平成28年度活動報告承認の件
- 第2号議案 平成28年度決算報告承認の件
- 第3号議案 支部会・委員会等役員承認の件
- 第4号議案 平成29年度活動予定承認の件
- 第5号議案 平成29年度収支予算承認の件

定期総会終了後、同じホテルサンルートプラザ新宿において懇親会を開催しました。



加藤博資支部長



中野杉並世田谷支部総会の参加者

■厚生行事を開催しました

日時：平成29年10月21日(土)

集合場所：歌舞伎座(東京都中央区銀座)

支部厚生行事として、歌舞伎座にて歌舞伎を鑑賞し、その後、場所を移して懇親会を開催しました。

<支部厚生行事スケジュール>

10月21日(土)

- 11：00～16：00 歌舞伎鑑賞
「マハーバーラタ戦記」尾上菊五郎 他
(途中、昼食あり)
- 16：30～18：30 懇親会 日本料理 銀座古窯

新作歌舞伎

極付印度伝

「マハーバーラタ戦記」

三幕

序幕 神々の場所より
大詰 戦場まで

世界三大叙事詩が初めて歌舞伎に

東京国税局長を表敬訪問させていただきました

東京国税局管内税務署との意見交換会開催に先立ち、平成29年9月29日（金）にTKC首都圏7地域会を代表して、東京国税局長を表敬訪問いたしました。

TKC全国会では、平成26年度より全国の全税務署に訪問し、書面添付及び電子申告の実践報告をはじめとした意見交換会を開催させていただいております。当日は、東京国税局長、税理士監理官にTKC首都圏7地域会の書面添付及び電子申告実践状況報告をし、平成29年10月～平成29年12月の期間に、東京国税局管内の全税務署との意見交換会を開催させていただくことを報告いたしました。

税務署との意見交換会では、税務署長、副署長、総務課長をはじめとする幹部の方々にTKC会員事務所の書面添付及び電子申告の実践状況等を報告し、意見交換をさせていただく予定です。

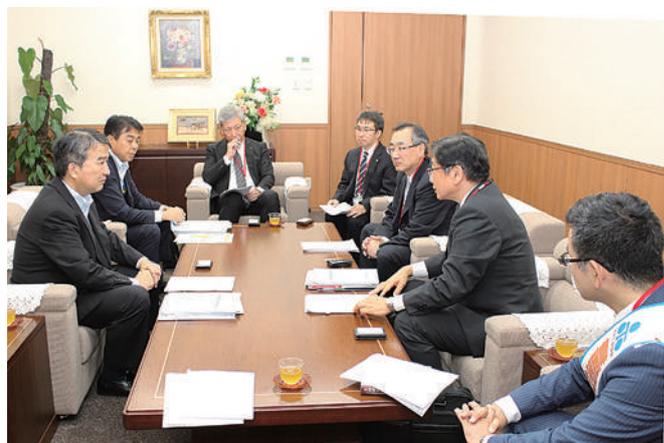
■平成 29 年 9 月 29 日（金） 14：30～15：00

面談者：藤田博一 東京国税局長
尾部良一 税理士監理官

《報告説明内容》

- ・書面添付及び電子申告実践状況報告
- ・書面添付フォーラム2017開催報告
- ・税務署との意見交換会の実施と内容

訪問者：田口 操	TKC東・東京会 会長
大石尚彦	TKC東京都心会 会長
重田正人	TKC東京都心会書面添付推進委員長
打田高行	TKC東京中央会書面添付推進委員長
中島 剛	TKC東京都心会事務局長
宮川隆嗣	TKC東京中央会事務局長



■平成 29 年 9 月 29 日（金） 14：15～14：25

面談者：尾部良一 税理士監理官
毛利泰浩 総務部 総務課 課長補佐
和泉めぐ 総務部 総務課 税理士係長

《報告説明内容》

- ・書面添付及び電子申告実践状況報告
- ・書面添付フォーラム2017開催報告
- ・税務署との意見交換会の実施と内容

訪問者：田口 操	TKC東・東京会 会長
大石尚彦	TKC東京都心会 会長
重田正人	TKC東京都心会書面添付推進委員長
打田高行	TKC東京中央会書面添付推進委員長
中島 剛	TKC東京都心会事務局長
宮川隆嗣	TKC東京中央会事務局長



～東京税理士会認定研修～

「書面添付フォーラム2017」を開催しました！

■平成29年9月4日(月) 於：明治記念館 2F 蓬莱の間



平成29年9月4日(月)にTKC東京都心会は、TKC東京4会、TKC千葉会及びTKC神奈川県共催で税理士事務所の書面添付実践の拡大を目的に「“シン”書面添付フォーラム2017」を開催し、304名(当会は49名参加)の税理士が参加しました。当フォーラムは東京税理士会認定研修とし、TKC会員、および事務所スタッフのほかに、TKC会員以外の税理士の参加がありました。

第4回書面添付フォーラムが、税理士会認定研修のもと「“シン”書面添付フォーラム2017」と銘を打ち(“シン”には新、真、進、深、心等の意味が込められています)、書面添付の標準業務化をメインテーマとして開催されました。

会場となった明治記念館には300名を超える会員・職員及び未入会税理士が参加し満席状態。熱気あふれるなか、TKC東京中央会の丸山定夫会長より開会挨拶をいただきフォーラムがスタートしました。

第1部は「書面添付提出状況と意見聴取制度の現状」題して、東京国税局課税第一部課税総括課課長補佐の村上彰氏による講演です。村上氏は書面添付の歴史と東京国税局管内での書面添付提出状況及び意見聴取制度の現状について議説明いただきました。「書面添付は税理士の社会的評価を高め、税務行政の効率化も進むものなので、書面添付が特別なものではなく通常業務となることを祈念します」と締めくくられました。

第2部はTKC西東京山梨会の税理士法人土田会計事務所代表土田士朗氏、宮崎純子氏により「書面添付が標準業務化」をテーマにご講演いただきました。まず土田氏から書面添付に本格的に取り組まれた理由と、事務所の方針についてご説明いただきました。



丸山定夫東京中央会会長
開会挨拶



第1部講演講師
村上彰氏

13:30～13:35 オープニング
13:35～13:40 開会挨拶
丸山定夫TKC東京中央会会長

【第一部】
13:40 「書面添付提出状況と意見聴取制度の現状」
講師 東京国税局 課税第一部
課税総括課 課長補佐 村上 彰氏

【第二部】
14:10 「書面添付の標準業務化が事務所発展のカギ」
講師 税理士 土田士朗氏
(東京税理士会 東村山支部)
税理士 宮崎純子氏(東京税理士会 東村山支部)

15:40～15:55 休憩

【第三部】
15:55 「金融機関融資担当者は書面添付をどう見ているか」
講師 株式会社日本政策金融公庫 吉村英行氏
講師 株式会社三菱東京UFJ銀行 渡辺 誠氏

16:35～16:55 クロージング
16:55～17:00 閉会挨拶
川西京也TKC西東京山梨会会長
17:00 閉会

本格的に取り組まれた理由は、事務所の法的防衛と業務水準の向上を目指してとのこと。実際巡回監査を含めた業務全体の品質が向上し、結果金融機関等からの評価も高まり、紹介案件も増加したとのことです。事務所の方針は、

- ①書面添付は提出の有無にかかわらず作成している。
- ②基本約定書等の取得に際しては、読み上げるのではなく、分かりやすく内



第2部講演講師
土田士朗氏

容を伝える。

③質の高い書面添付作成のためには初期指導が重要であると考え、所内研修等を通じて、所内にその重要性を落とし込んでいる等のお話をいただきました。その結果、平成16年に18件であった書面添付実践件数は標準業務に位置付けたことによって順調に増加し、現在では約170件実践されているとのことでした。

宮崎氏からは実務面での取り組み事例と監査担当者から見た書面添付の効果についてお話をいただきました。取り組み事例(書面添付作成のコツ)は次の三つ。



第2部講演講師
宮崎純子氏

- ①期中の記録を取る(監査ノートの活用): 関与先1件に1冊ノートを用意し、月次巡回監査時の関与先との会話や相談事項等を記録し添付書面作成に生かす。
- ②所内レビューの制度化: 作成した添付書面は、一次チェックは別職員、二次チェックは課長、三次チェックは所長が行うことによって質的に担保されるだけでなく、他者の記載内容をチェックした職員それぞれが自分の担当先に応用することによって、事務所全体のレベルが向上する。
- ③所内委員会制度の活用: 委員会が所内で添付書面の文例DBを作成し事務所で共有することで、効率的に新規実践を図る。

また職員から見た実践の効果は①添付書面を作成することで内容の再確認ができミスが防止できる。②他の職員の添付書面を参考にすることによる個々のレベルアップが図れる。③担当引継ぎがスムーズに行える。④関与先から信頼と感謝が得られ、モチベーションがアップする等、お話をいただきました。

第3部は「金融機関融資担当者が書面添付をどう見ているか」をテーマに、三菱東京UFJ銀行TKC事業室の渡辺誠氏と日本政策金融公庫東京広域営業推進室の吉村英行氏にご講演いただきました。金融機関は添付書面を、税理士がきちんと関与していることの信頼性の証として、また融資情報としての有効なお客様情報として活用している。



第3部講演講師
渡辺 誠氏

また経営者の経営姿勢もそこから読み取れるため、書面添付が実践されている決算書は金融機関にとって大きな信頼と安心がある旨お話をいただきました。三菱東京UFJ銀行では「極め」という融資商品が、日本政策金融公庫では書面添付実践の場合は融資決定が5営業日以内に実行される旨の説明があり、まさに書面添付が重要な位置づけとなっていることが実感できました。



第3部講演講師
吉村英行氏

クロージングでは、TKC西東京山梨会の金成祐行会員(TKC全国会書面添付推進委員会副委員長)から書面添付実践支援ツールの説明と関与先が喜ぶ「表敬状」の活用方法の紹介がありました。あわせて書面添付のさらなる実践を参加者に向けて熱く呼びかけられました。



クロージング
金成祐行氏

最後にTKC西東京山梨会の川西京也会長の閉会挨拶をもって「“シン”書面添付フォーラム」は盛会のうちに終了となりました。



川西京也西東京山梨会会長
閉会挨拶

今年で4回目となるなかで過去最高の参加者数となったこと、また国税当局や金融機関からさらなる書面添付の実践をお願いしたい旨の呼びかけがそれぞれあったこと等により、社会的に書面添付のニーズが高まっていることがより一層実感できたことと思います。このフォーラムを機にTKC東京都心会の書面添付実践がさらに向上することを信じて、当委員会も全力を挙げて会員皆様の書面添付実践のご支援をさせていただきたいと考えております。



TKC 東京都心会 「認定支援機関情報交換会」を開催しました!

■平成29年8月10日(木) 13:00~19:00 於:TKC東京本社3F研修室

平成29年8月10日、TKC東京本社3F研修室にて開催され会員事務所24名、7金融機関17名の参加がありました。第1部、第2部に分かれ開催された今回の情報交換会では、第1部はTKC全国会中小企業支援副委員長鈴木信二会員による「TKC会計人が行う中小企業支援実務」についての講義が行われました。第2部は、早期経営改善計画策定支援について鈴木信二会員の講義に続き、株式会社TKCモニタリング情報サービス推進部高橋栄一氏よりTKCモニタリング情報サービスの活用について情報提供がありました。その後、同会場にて名刺交換会が開催され、金融機関と会員間で積極的な情報交換が行われました。

第1部 TKC会員事務所が行う中小企業支援実務

タイムテーブル

- 13:00~13:05 挨拶 TKC東京都心会 大石尚彦会長
 13:05~15:15 「TKC会員事務所が行う中小企業支援実務」
 TKC東京都心会中小企業支援委員長 鈴木信二会員
1. ライフステージ別経営支援のポイント
 2. TKC経営支援セミナー開催方法のポイント
 3. 中小企業会計啓発・普及セミナーの活用方法
 4. 早期経営改善計画策定支援事業解説



司会
井出行俊会員



大石尚彦
TKC東京都心会会長



鈴木信二
中小企業支援委員長

中小企業の支援業務を行う外部環境は、道具もすべて整いました。認定支援機関としての役割は中小企業の正しい会計に基づく現状分析により経営課題を明確にするともに、その解決策を盛り込んだ事業計画書の作成支援により、中小企業の財務経営力・資金調達力の向上を支援することです。正しい会計の範囲を明確にするために「中小会計要領」が、現状分析のツールとして「ローカルベンチマーク」が、そして事業計画書の作成を支援する国の制度として「早期経営改善計画」が制定されました。

「TKCモニタリング情報サービス」や「TKCローカルベンチマーク・クラウド」、「継続MAS」等システムも揃っています。経営支援業務を行う外部環境が整った今、多くのTKC会員が、早期経営改善計画をはじめとした経営支援業務に取り組み、関与先の存続・発展に貢献をしていきましょう。

第2部 認定支援機関情報交換会

タイムテーブル

- 15:30~15:35 主催者挨拶 TKC東京都心会 大石尚彦会長
 15:35~15:40 参加団体代表挨拶
 日本政策金融公庫新宿支店長 三浦利夫氏
 15:40~15:55 動画上映(大同生命DVDダイジェスト)
 15:55~16:25 早期経営改善計画策定支援について
 TKC東京都心会中小企業支援委員長 鈴木信二会員
1. 制度概要
 2. TKC会員の取り組み
 3. 金融機関に協力いただきたいこと
- 16:25~17:15 「TKCモニタリング情報サービス」の更なる活用に向けて
 (株)TKC 営業本部 高橋栄一氏
1. 利用状況
 2. 活用事例(金融機関、関与先企業)
 3. さらなる活用のための機能解説
 - (1) 支店運用機能
 - (2) ローカルベンチマーク
 - (3) 早期経営改善計画策定支援
 4. 金融機関内の業務システムとの連携
 5. 今後の展開(レベルアップ予定など)
- 17:15~17:30 質疑応答、その他インフォメーション
 17:30~19:00 名刺交換会



三浦利夫氏
日本政策金融公庫



高橋栄一氏
(株)TKC営業本部



齋藤 潤
副会長



山中朋文会員
名刺交換会司会



参加金融機関

日本政策金融公庫、三菱東京UFJ銀行、八千代銀行、
 新銀行東京、西武信用金庫、さわやか信用金庫、
 第一勧業信用組合

TKCモニタリング情報サービスを活用しましょう!

関与先と金融機関の関係を強化するための新しいサービス「TKCモニタリング情報サービス」を提供開始しました! 関与先からの委託に基づいて、これまで金融機関に紙で提供していた決算書・月次試算表等をインターネット経由で金融機関に提供できます。

■東京都内では22機関の金融機関で提供可能です!

平成29年11月7日現在、**全国で**、対応準備中含め**284金融機関**が採用しています。
東京都の対応金融機関は以下の通りです。

提供可

New

- | | | |
|-----------|----------|---------|
| 三菱東京UFJ銀行 | 東京三協信用金庫 | 東京東信用金庫 |
| 三井住友銀行 | 第一勧業信用組合 | 東栄信用金庫 |
| りそな銀行 | 亀有信用金庫 | 朝日信用金庫 |
| 商工組合中央金庫 | 東京信用金庫 | 青梅信用金庫 |
| 新銀行東京 | 小松川信用金庫 | 瀧野川信用金庫 |
| 八千代銀行 | 巢鴨信用金庫 | 多摩信用金庫 |
| 東京都民銀行 | さわやか信用金庫 | |
| 西武信用金庫 | 足立成和信用金庫 | |



金融機関向けFinTechサービス
TKCモニタリング情報サービス

▶ 詳細はこちらから

最新情報やサービス詳細は、
ProFITのコーナーを
ご確認ください!



決算月を待たずにお申込み頂けます

「決算書等提供サービス」のご利用が増えています!

■東京近郊における対応状況

神奈川県 2機関提供済み

横浜銀行

神奈川銀行

千葉県 6機関提供済み

千葉銀行

New

京葉銀行

千葉信用金庫

佐原信用金庫

銚子商工信用組合

君津信用組合

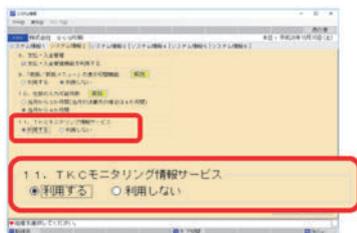
埼玉県 1機関提供済み

New

飯能信用金庫

■サービスの利用申し込み方法

【会計事務所】
FX2の設定



○サービスの利用設定

【関与先】
FX2から申込み



- 金融機関の選択
- 利用サービスの選択
- 提供帳表の選択

【会計事務所】
金融機関への通知



- 申込み内容の確認
- 金融機関への通知

月次決算や電子申告のあと、金融機関にデータを提供します。

「早期経営改善計画策定支援」実務研修会 を開催しました

■平成29年8月4日(金)、9月8日(金) 於：TKC東京本社研修室

TKC全国会では、中小企業の経営の見直しや資金繰りの改善を早期に促すため、年内に1万社の目標を掲げ、早期経営改善計画策定支援事業に取り組んでおります。

この度、鈴木信二中小企業支援委員長(TKC全国会中小企業支援委員会副委員長)による当制度の説明会が開催され、8月4日には37事務所52名、9月8日には33事務所46名の会員、事務所スタッフが参加しました。鈴木委員長は、すでに複数社実践しており、事例を交えながらの講義となりました。

- I オープニング
- II 早期経営改善計画策定支援とは？
- III 早期経営改善計画策定支援
～巡回監査担当者の役割～
(大同生命DVD講座)
- IV 早期経営改善計画策定支援のポイントと
実践事例
- V TKCシステムの対応とTKCの支援策
- VI クロージング



鈴木信二
TKC全国会中小企業支援委員会 副委員長



「早期経営改善計画」とは、中小企業の病気の予防や早期治療のために行う「健康診断」のようなもので、税理士等の認定支援機関の支援を受けて作成する基本的な内容の経営改善計画のことです。

計画作成のメリット

- 自社の経営の見直しによる経営課題の発見や分析ができる。
- 資金繰りの把握が容易になる。
- 事業の将来像を金融機関に伝えることができる。

早期経営改善計画策定の4つのポイント

- ①金融機関の同意が不要
- ②無借金経営の会社でも利用できる
- ③金融機関に計画を提出する
- ④ローカル・ベンチマークを活用する

実践事例

- ①経営改善支援センターへ申請の提出時に
面談が必要 → 社長じゃなくても…
- ②面談で、社長に確認される4つの質問
[本制度の趣旨] [事業内容] [現状の課題]
残り1つは…?



これからの会計事務所の通常業務として
必見の研修です。



信頼性の高い決算書に「表敬状」を発行します

～西武信用金庫とTKC会員税理士が連携～

西武信用金庫（東京都中野区 理事長：落合寛司）とTKC東京都心会（東京都新宿区 会長：大石尚彦）は、全国初の取組みとして、平成29年8月より信頼性の高い決算書類を提出する企業に対する表敬状の発行を開始しました。

TKCでは、遡及訂正できない会計システムを活用した、税理士による毎月巡回監査を推奨しており、この結果は「記帳適時性証明書」に反映されます。今回の取組みでは一定水準以上の「記帳適時性証明書」に加えて、「中小会計要領」に準拠したチェックリストの提出、税理士法第33条の2の書面添付が実施されている企業とその顧問税理士が、表敬状の発行対象となります。

さらに10月からは、対象企業の月次試算表が「TKCモニタリング情報サービス*」で提供され、かつ顧問税理士の推薦書提出を条件に、税理士から直接融資相談を受け付けるサービスを開始します。これにより、金融機関と顧問税理士の協議による最適な融資が可能になります。

西武信用金庫とTKC会員税理士は“信頼性の高い”決算書類を通じて企業・税理士・金融機関の対話を促し、中小企業の成長・発展を支援してまいります。

*…平成28年12月から(株)TKCが提供を開始したサービスで、企業と顧問税理士が同意すれば金融機関がインターネット上で決算書類を取得できる。(株)TKCの会計システムから直接取得できるため、信頼性の高い決算書類が取得できる。



「第18回ビジネスフェア」に出展しました！

■平成29年11月2日(木) 主催：西武信用金庫
於：東京ドームシティ プリズムホール

西武信用金庫は当会と平成24年4月17日に「TKC経営改善策定支援サービスに関する覚書」を、平成25年3月7日に「中小企業の経営力強化に向けた取組みに関する覚書」を取り交わし、連携して中小企業を支援しております。平成28年7月11日には、連携をより一層強化するために「中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書」を締結いたしました。さらに平成28年12月1日より、「TKCモニタリング情報サービス」の提供を開始しています。

本年3月7日(火)にトライアルとして、合同ビジネスフェアを開催し、今回、ビジネスフェアに出展いたしました。

今年18目を迎える西武信用金庫主催の「ビジネスフェア」（産学官、支援機関連携コーナー）に出展し、当会会員の巡回監査サービス等の業務内容、FX2シリーズ

（関与先用戦略財務情報システム）、TKCモニタリング情報サービス等をご案内させていただきました。



— ご報告 — 祝!!達成!!

TKC全国会重点活動テーマ第2ステージ 「自計化推進スタートダッシュキャンペーン」



TKC東京都心会「自計化スタートダッシュキャンペーン」にエントリーいただき、大変ありがとうございました。

東京都心会目標(キャンペーン期間内目標(300社))を達成いたしました。
ご報告と共に御礼申し上げます。

キャンペーン期間：平成29年7月1日～平成29年9月30日

期間中合計オーダー社数：**395**社



FX自計化推進コンテスト

FX自計化導入・推進の工夫事例を募集します

TKC東京都心会 FX2推進特別委員会企画



募集期間

29年10月2日(日)～12月27日(木)

賞金

最優秀賞	30,000円 × 2名
優秀賞	15,000円 × 5名
入賞	10,000円 × 10名
インスタ賞	1,000円 × 50名

●募集要項

- ▶ e21マイスター・FX2・FX4クラウド導入企業様で、ご活用・ご評価いただいている自計化導入・推進・運用のために工夫事例、評価事例、オリジナルツールなどを募集します。(特に企業経営者・経理担当者の視点にたったものを期待しています!)
- ▶ 下記テーマから選択し、別紙エントリーシートにより応募ください。

●導入立ち上げ編(例)

- ・証憑書綴り方マニュアルで指導!
- ・システム解説オリジナル説明書で指導
- ・ガントチャートでタスク管理!

●運用メリット編(例)

- ・経費精算システムと連携で効率化!
- ・入力日があるので調査官に信頼された
- ・消費税の課税区分チェックが万全に!

●インスタ映えする自計化写真賞

自計化企業の社長との笑顔の写真、巡回監査時の写真をパシャリ!
自計化した社長の声と監査担当者の思いを各140文字以内で応募してください。

- 対象は、TKC東京都心会の事務所の皆さんです。

職員の皆さん、どんどん応募ください。皆さんの力に期待しています!

※当コンテストに関するお問い合わせは、TKC首都圏西SCGサービスセンターまで。

TKC全国会認定 生涯研修54時間受講済事務所一覧表 (TKC東京都心会)

2016年7月1日～2017年6月30日

支部名	事務所名	会員氏名	
新宿支部	税理士法人いつわ会計事務所	浅野 眞佐男	
	石川裕之税理士事務所	石川 裕之	
	税理士法人 Arzt (アルツ)	伊藤 武司	
	岩田護税理士事務所	岩田 護	
	梅本会計事務所	梅本 昇	
	税理士法人グランクスパートナーズ	大石 尚彦	
	大木昭生税理士事務所	大木 昭生	
	菊地正和税理士事務所	菊地 正和	
	佐藤元芳税理士事務所	佐藤 元芳	
	税理士法人報徳事務所東京本部	鈴木 信二	
	税理士法人アクア	副島 正雄	
	税理士法人 T's 会計	田上 雅恒	
	田中清人税理士事務所	田中 清人	
	樽沢岳一郎税理士事務所	樽沢 岳一郎	
	税理士法人新日本筒木	筒木 勝	
	税理士法人尾藤会計事務所	尾藤 文隆	
	税理士平澤一郎事務所	平澤 一郎	
	廣瀬会計事務所	広瀬 勝	
	マエサワ税理士法人	前沢 永寿	
	フレンド税理士法人	松坂 和夫	
	松原圭吾税理士事務所	松原 圭吾	
	村松其三税理士事務所	村松 其三	
	山下明宏税理士事務所	山下 明宏	
	クローバー税理士法人	吉田 耕一	
	渡辺完司税理士事務所	渡辺 完司	
	四谷支部	青木久知税理士事務所	青木 久知
		都心総合会計事務所	天野 清一
石川博行税理士事務所		石川 博行	
井上雅登税理士事務所		井上 雅登	
税理士法人 A.I プレイン		大井 敏生	
緒方隆幸税理士事務所		緒方 隆幸	
税理士法人宇野・御苑会計社		小塚 埜武寿	
田井会計事務所		田井 一郎	
高城盛重税理士事務所		高城 盛重	
高田公子税理士事務所		高田 公子	
種生丈士税理士事務所		種生 丈士	
利根澤功一税理士事務所		利根澤 功一	
野明とし子税理士事務所		野明 とし子	
藤田正男公認会計士・税理士事務所		藤田 正男	
村田宏彰税理士事務所		村田 宏彰	
村田顕吉朗税理士事務所		村田 顕吉朗	
森木隆裕税理士事務所		森木 隆裕	
税理士法人 YFP クレア		柳田 幸紀	
山浦佑太税理士事務所		山浦 佑太	
税理士法人山岸会計		山岸 崇裕	
TFS 国際税理士法人	山崎 泰		
山本光一税理士事務所	山本 光一		
渋谷黒支部	税理士新井省三事務所	新井 省三	
	飯室税務会計事務所	飯室 真人	
	板倉巖税理士事務所	板倉 巖	
	板倉税理士事務所	板倉 景介	

支部名	事務所名	会員氏名	
渋谷黒支部	税理士法人井出会計事務所	井出 行俊	
	いっしょに税理士法人	上田 智雄	
	宇佐見浩一公認会計士・税理士事務所	宇佐見 浩一	
	コンパッソ税理士法人	内川 清雄	
	税理士法人フローリ	大桑 慶子	
	岡正志税理士事務所	岡 正志	
	加瀬浩吉税理士事務所	加瀬 浩吉	
	税理士法人 K & KJapan	小泉 久夫	
	税理士法人オヘア会計事務所	小林 章一	
	税理士法人 笹本税務会計社	笹本 秀文	
	コンパッソ税理士法人	白井 輝次	
	須江和彦税理士事務所	須江 和彦	
	菅本淳公認会計士事務所	菅本 淳	
	鳥山昌秀税理士事務所	鳥山 昌秀	
	永井淳税理士事務所	永井 淳	
	税理士法人 BLUESKY	三村 雄一	
	望月高志税理士事務所	望月 高志	
	税理士法人森井会計	森井 雅之	
	税理士法人アイ・タックス	森脇 仁子	
	ハーツ会計事務所	山田 誠一郎	
	山本滋雄税理士事務所	山本 滋雄	
	脇坂税務会計事務所	脇坂 誠也	
	中野杉並世田谷支部	太田勝久税理士事務所	太田 勝久
		小川会計事務所	小川 絹代
		加藤博資税理士事務所	加藤 博資
		川岸清税理士事務所	川岸 清
		小出絹恵税理士事務所	小出 絹恵
小林憲史税理士事務所		小林 憲史	
税理士法人 B.S. パートナーシップ		佐久間 和夫	
重田正人税理士事務所		重田 正人	
税理士下田大輔事務所		下田 大輔	
税理士法人しんぼ会計		真保 裕行	
田代祐一税理士事務所		田代 祐一	
對馬昭次税理士事務所		對馬 昭次	
土屋和紀税理士事務所		土屋 和紀	
税理士戸塚浩司事務所		戸塚 浩司	
野間口嘉平税理士事務所		野間口 嘉平	
橋本德行税理士事務所		橋本 德行	
幅今日子税理士事務所		幅 今日子	
税理士馬場義男事務所		馬場 義男	
濱路義朗税理士事務所		濱路 義朗	
治田千州税理士事務所		治田 千州	
藤本昌久税理士事務所	藤本 昌久		
星野実千江税理士事務所	星野 実千江		
本間康弘税理士事務所	本間 康弘		
松原克美税理士事務所	松原 克美		
三浦格税理士事務所	三浦 格		
税理士事務所みうら会計	三浦 康弘		
三原紀久恵税理士事務所	三原 紀久恵		
山田勝巳税理士事務所	山田 勝巳		
山中朋文税理士事務所	山中 朋文		

※TKC全国会では、会員に毎年54時間以上の研修受講を課しています。税理士として租税正義の実現に向け、巡回監査の実施、税理士法第33条の2による書面添付の実践、関与先を黒字化に導く経営助言業務を展開するにあたり最低限の研修としています。
 当会では103会計事務所が54時間をクリアしています。なお、巡回監査を担当する事務所職員は、「職員研修」を受講しています。

平成29年度「巡回監査士補研修」「巡回監査士研修」の全日程を終了しました

巡回監査士補研修

平成28年度より、「巡回監査士補」資格（公益社団法人 全日本能率連盟の登録資格）を新設しました。（従来の「中級職員実務試験」合格者にあたります。）

平成29年度は、平成29年11月8日に実施される「巡回監査士補」資格の検定試験に向けて、TKC東京5地域会（東・東京会、東京都心会、東京中央会、城北東京会、西東京山梨会）共催で「巡回監査Ⅰ・Ⅱ」及び、税法4科目の合計81時間の研修を開講し、全日程終了しました。

研修の概要 時間：10：00～17：00（職業倫理のみ10：00～13：00）

科 目	開 催 日	参加者 (うち都心会)	会 場	講 師 (敬称略)	研 修 内 容
巡回監査Ⅰ	職業倫理	6月 6日 (火) 106 (37)	TKC東京本社 2F研修室	田口 操 (東・東京会)	1. 職業会計人の基礎知識 2. 会計事務所をとりまく法律の基礎知識
	巡回監査	7月 5日 (水) 106 (34)	TKC東京本社 3F研修室	野口大樹 (城北東京会)	1. TKC 財務会計システムの基礎知識 2. 巡回監査の基礎知識 3. 書面添付の基礎知識
巡回監査Ⅱ	企業会計	8月24日 (木) 90 (26)	TKC東京本社 2F研修室	山岸崇裕 (東京都心会)	1. 会計業務と決算書 2. 会計基準 3. 財務諸表
	経営助言	9月22日 (金) 91 (28)		江畑真一 (東京中央会)	1. 経営助言の基礎 2. 変動損益計算書 3. 財務分析
法人税法Ⅰ Ⅱ Ⅲ	6月 9日 (金) 156 (47) 6月22日 (木) 171 (47) 6月28日 (水) 163 (46)		TKC東京本社 3F研修室	橋本美菜 (大原簿記)	法人税申告実務の最も基本である、普通法人における「各事業年度の所得に対する法人税」の申告に関する別表の流れを確認するとともに、日々の業務における基本的な個別事案についての考え方を解説します。
消費税法Ⅰ Ⅱ	7月11日 (火) 158 (39) 7月19日 (水) 151 (41)			原 康史 (大原簿記)	消費税では、巡回監査においてとても重要な課税区分や、簡易課税の事業区分についてわかりやすい事例を用いて解説します。さらに、税額計算や届出書の記載方法についてもポイントを交えながら確認します。
所得税法Ⅰ Ⅱ Ⅲ	7月26日 (水) 148 (41)			金井 毅 (大原簿記)	巡回監査に役立つ税務知識を、基本的な所得税の取扱いを中心に例題集の問題及び実務事例をふまえて解説します。
	8月 3日 (木) 138 (35) 8月23日 (水) 137 (39)			里 幸明 (大原簿記)	相続人の判定から納付税額の計算までの基本的な流れ、贈与税に関する各種特例規定、宅地や株式などの評価方法など重要論点を中心に確認していきます。
相続税法Ⅰ Ⅱ	9月 5日 (火) 141 (40) 9月26日 (火) 126 (33)				
巡回監査士補試験	11月 8日 (水)				

巡回監査Ⅱ（企業会計）



講師：山岸崇裕 会員 (東京都心会)

相続税法



講師：里 幸明氏 (大原簿記学校)



巡回監査士研修

研修のねらい

- (1) 書面添付推進の必要性を認識し、かつ自己の行動基準が自覚でき、実践できること
- (2) 会計事務所における職員の上位者としての実務能力（監査、指導能力）を修得すること

研修の対象者

- ① 現行の巡回監査士補（旧中級職員実務試験）合格者
- ② 実務経験5年以上の事務スタッフ
- ③ 巡回監査士補試験合格者と同等以上の能力があるスタッフのいずれかに該当し所長が推薦した職員



研修の概要 時間はいずれも10：00～17：00（職業倫理のみ10：00～13：00）

科 目	開 催 日	参加者 (うち都心会)	会 場	講 師 (敬称略)	研 修 内 容
巡回監査Ⅰ 職業倫理	6月21日 (水)	31 (9)	TKC 東京本社 2F 研修室	高木容子 (城北東京会)	1. TKC 創設とTKC 全国会結成 2. TKC 理念 3. TKC 会計士の行動基準書 4. 税理士の法律家としての地位とその責任
巡回監査Ⅰ 巡回監査	7月27日 (木)	31 (8)		並木知紀 (西東京山梨会)	1. 巡回監査 2. 書面添付 3. TKC の創業と事業目的 4. 税理士事務所用システム 5. TKC の関与先企業用システム 6. 記帳適時性証明書
巡回監査Ⅱ 企業会計	8月22日 (火)	31 (8)		山岸崇裕 (東京都心会)	1. 損益会計 2. 資産会計 3. 負債会計 4. 純資産会計 5. 中小企業会計要領
巡回監査Ⅱ 経営助言	9月 8日 (金)	31 (10)		小川裕平 (東京中央会)	1. 変動損益計算書 2. 財務分析 3. 資金繰り 4. 経営計画
全国统一試験日			11月 1日 (水)		

巡回監査Ⅱ（経営助言）



講師：小川裕平 会員 (東京中央会)



講師：山岸崇裕 会員 (東京都心会)

- (1) 「巡回監査士」資格は、公益社団法人 全日本能率連盟の登録資格です。
[全能連HP <http://www.zen-noh-ren.or.jp/>]
- (2) 「巡回監査士」の登録要件は、「巡回監査士試験合格者であること」です。
職員様だけでなく巡回監査士試験に合格された所長先生、Ⅲ型(法人社員型)会員も対象です。

【企業防衛】下期保険指導強化期間展開中!!

(10/1~11/末)



ご承知の通り、現在、下期保険指導強化期間を展開中です。

上期の強化期間では多くの会員先生おかげで実働率部門全国第一位を23連覇することができました。またTKC千葉会との対抗戦にも勝利することができました。

会員、職員の皆さまの取り組みに御礼申し上げます。

企業防衛データベース(KBD)には10月2日(月)よりエキスパートチェック機能が搭載され、状況の変化があった関与先さまを自動的にピックアップして知らせてくれる状態になりました。ピックアップさ

れた関与先については大同生命担当者と打合せを実施いただき、提案の必要性について検討いただきますようお願いいたします。

下期は前人未到の実働率24連覇、加えて新契約実績、新規加入関与先の3部門で全国第一位を目指して取り組んでおります。

※実働率では各支部内でのエリア表彰を設定しております。

※新規加入関与先は期間限定特別事務所表彰施策を設定しております。

引き続き「関与先さまを守るための企業防衛制度」の提案に積極的な取り組みをよろしく願います。

【地域会目標】

(敬称略)

支 部	推進委員長	推進目標		
		新契約	新規	70%実働目標
新 宿	三浦 泰	92億円	70社	40/56
四 谷	山崎 泰	28億円	35社	25/35
渋谷 目黒	山本 雄一	69億円	57社	37/52
中野杉並世田谷	山田 勝巳	35億円	32社	45/63
東京都心会	尾藤 清隆	222億円	192社	145/206

【支部実働目標】

(敬称略)

支部	エリア	リーダー	登録数	80%実働目標
新 宿	新 宿	前沢 壽博	28	23
	高田馬場	渡辺 貴之	28	23
四 谷	御 苑	石川 博行	17	14
	神 楽 坂	安藤 善教	18	15
渋谷 目黒	渋谷	山本 雄一	39	32
	目黒	鳥山 昌秀	13	11
中野杉並世田谷	中 野	橋本 徳行	17	14
	杉 並	浅川 太一	25	20
	世 田 谷	藤本 昌久	21	17

新入会員紹介

〈平成29年7月3日~10月4日〉

(敬称略)

氏 名	入会日・転入日	住 所	電話番号	支 部
野田 洋介	H29.7.3	169-0072 新宿区大久保2-31-8 セントラルビル2F	03-6233-8544	新 宿
岩山 将之	H29.7.25	165-0025 中野区沼袋2-22-7 マニフイクメゾン201	03-6884-4893	中野杉並世田谷
山下 大輔	H29.7.12	150-0013 渋谷区恵比寿1-8-6 共同ビル4F いっしょに税理士法人	03-6459-3484	渋谷 目黒
保坂 麻里	H29.8.1	160-0023 新宿区西新宿4-32-11 セントビラ永谷615	03-3376-7098	新 宿
安川 貴章	H29.8.21	157-0077 世田谷区鎌田2-23-18	03-3708-1019	中野杉並世田谷
有賀 祥一	H29.9.11	150-0012 渋谷区広尾5-21-2 長谷部第2ビル8F	03-5475-6821	渋谷 目黒
青木 健一	H29.9.11	156-0045 世田谷区桜上水5-9-4	090-8034-6693	中野杉並世田谷
小池 勇	H29.9.29	103-0007 中央区日本橋浜町2-28-1 日本橋浜町ビル5F コンパソ税理士法人日本橋事務所(国際事業部)	03-6638-6641	渋谷 目黒
小林 俊木	H29.10.4	169-0075 新宿区高田馬場1-4-15 三井生命ビルディング7F	03-5292-3556	新 宿

損害保険代理店登録のお願い



我々TKC会計人は、「保険指導は会計人の正当業務である」とした飯塚毅TKC全国会初代会長の教えのもと、財務・収益減少・賠償責任等のリスクに備え、関与先の巡回監査を通じて、リスクマネジメント指導の実践を行い、「中小企業の存続・発展の支援」に取り組み、身近な相談相手として、関与先の完全防衛に尽力しています。しかし、損害保険代理店未

登録ではリスマネ指導ができません。こうしたことから当委員会では、保険業界の環境変化に対応したリスマネ指導体制の定着化を目的に、会計事務所にとって負担の少ない、TKC独自の「協同代理店方式」の採用を推進しています。プロ代理店と提携・役割分担の上、関与先へのリスク管理と適正付保を実践しています。

また、当委員会では、新規代理店登録キャンペーンを定期的実施し、登録にかかる費用の一部を助成しております。こうした機会も利用して、ぜひとも代理店登録をご検討ください。

共済制度



小規模企業共済、中小企業倒産防止共済、中小企業退職金共済 キャンペーンのご案内

今年も三共済の加入申し込みがピークとなる時期を迎えます。今年度は期間限定のキャンペーンを実施します。表彰対象の事務所には商品券、表彰対象の支部には賞金を贈呈します。目標に向けて一丸となって推進しましょう！

第一次期間限定キャンペーン(事務所)

〈まずはやってみよう！キャンペーン〉

■ **キャンペーン期間：平成29年10月～12月**

初めて三共済を推進した事務所に5,000円を贈呈！
推進対象の検討から加入の手続きを通して、共済制度のメリットを実感して下さい。
事務所の加入でもOK！ まずは自身の事務所からやってみよう！！

※第二次キャンペーンは平成30年2月～5月を予定しております。

すでに推進実績のある事務所向けに、2つの年間キャンペーンも実施中です。

1. 推進復活キャンペーン

前年度推進実績ゼロ、今年度推進事務所に2,000円を贈呈！
推進対象をもう一度検討してみませんか？
増額の提案や未加入の他の共済を提案できる関与先はありませんか？

2. 継続キャンペーン

継続して推進実績のある事務所に継続年数に応じて贈呈！
継続年数2年：2,000円、3年：3,000円、5年：5,000円
まずは三共済クラウドで推進実績の確認を！

★全国会の表彰制度も実施中です。

支部対抗三大キャンペーン

■ **キャンペーン期間：平成29年6月～平成30年5月**

1. **実働率キャンペーン** (対象：小規模、倒産防)
支部目標参加会員数に対し実働率上位3支部
1位：3万円、2位：2万円、3位：1万円
◆ポイント：まず1件！

2. **前年比率キャンペーン** (対象：三共済)
前年度実績件数を超えた支部
100%超：3万円、110%以上：4万円、
120%以上：5万円
◆ポイント：前年度プラス1件！
(前年実績を三共済クラウドで確認)

3. **目標達成キャンペーン** (対象：三共済)
支部目標件数を達成した支部に5万円
◆ポイント：支部一丸！

センタースタッフ紹介

TKC 首都圏西 SCG サービスセンター

- 1 入社年
- 2 出身地
- 3 趣味
- 4 会員先生へのメッセージ

新しいメンバーで東京都心会を盛り上げて参ります！
よろしくお願いいたします！



早川 博 (ハヤカワ ヒロシ) センター長

NEW

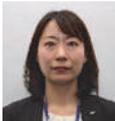
- 1 平成3年入社
- 2 東京都江戸川区
- 3 しばらくしてないですが、釣り。
- 4 10月1日付けの人事でTKC東京都心会担当センター長として着任いたしました。微力ではありますが、先生方、職員の皆様の更なるご発展に向けて全力を尽くさせていただきます。どうぞ、宜しくお願いいたします。



須賀 華奈子 (スガ カナコ) センター長秘書

- 1 平成19年入社
- 2 埼玉県蕨市
- 3 美味しいお酒を飲むこと
- 4 普段お会いする機会が少ないとは思いますが、東京都心会の先生方をご支援させていただきます。よろしくお願い致します。

福田グループ (四谷・杉並エリア)



福田 奈々 (フクダ ナナ) センター長代理

NEW

- 1 平成18年入社
- 2 大阪府
- 3 散歩・夜景観覧
- 4 入社以来、ずっと大阪で勤務し、この度初めての転勤で東京に参りました。TKC方式による自計化システムを通して、東京都心会の先生方にも早く貢献できるようグループ一丸となって、ご支援させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



林 陽菜 (ハヤシ ハルナ) SCG

- 1 平成29年入社
- 2 東京都荒川区
- 3 舞台鑑賞
- 4 今年の4月に入社いたしました。少しでも早く、皆様のお力になれるよう元気いっぱい頑張ります。よろしくお願い致します！



土井 誠 (ドイ マコト) SCG

- 1 平成2年入社
- 2 千葉県香取市
- 3 サッカー(レフェリー専門です)、音楽鑑賞
- 4 東京都心会の会員事務所様、関与先企業様のお役に立てよう頑張ります。よろしくお願い致します。



長子谷 典央 (チョウシダニ ノリオ)

ネットワーク担当

- 1 平成2年入社
- 2 広島県
- 3 登山
- 4 安全かつ快適なネットワーク環境構築のため邁進して参ります。



保坂 美栄 (ホサカ ミエ) SCG

- 1 平成17年入社
- 2 栃木県真岡市
- 3 国内旅行
- 4 精一杯ご支援してまいりますので、よろしくお願い致します！



中野 賢臣 (ナカノ ヨシオミ)

ネットワーク担当

- 1 平成3年入社
- 2 群馬県藤岡市
- 3 温泉旅行
- 4 できるかぎり頑張りますのでよろしくお願い致します。



菅井 祐 (スガイ ユウ) SCG

- 1 平成27年入社
- 2 宮城県仙台市
- 3 バスケ、投資、最近購入したクロスバイク
- 4 会員事務所様のお役に立てよう活動して参ります。宜しくお願い致します。



北村グループ (新宿・中野エリア)



北村 浩晃 (キタムラ ヒロアキ) センター長代理

- 1 平成12年入社
- 2 奈良県橿原市
- 3 子供と電車に乗ること。
- 4 西センターに配属され、4年目となります。多くの先生にTKCにご入会いただけるよう活動しています。



宇佐見 洋亮 (ウサミ ヨウスケ) SCG

- 1 平成23年入社
- 2 栃木県栃木市
- 3 野球、ゴルフ
- 4 TKCシステムの積極活用を通じて、会員事務所様、顧問先企業様のご発展のお役に立てよう全力でご支援させていただきます。よろしくお願い致します。



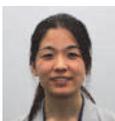
坂本 晴彦 (サカモト ハルヒコ) SCG

- 1 昭和63年入社
- 2 東京都新宿区
- 3 落語
- 4 全力でTKC東京都心会の先生方を御支援いたします。



吉羽 誠浩 (ヨシバ マサヒロ) SCG

- 1 平成29年入社
- 2 東京都豊島区
- 3 献血
- 4 この春入社致しました。少しでも早く皆様のお力になれるよう頑張ります！よろしくお願い致します。



川野 沙矢加 (カワノ サヤカ) SCG

- 1 平成18年入社
- 2 千葉県
- 3 フリーダイビング
- 4 精一杯ご支援させていただきます！よろしくお願い致します。



小山 敏明 (コヤマ トシアキ)

FX4クラウド推進担当

- 1 昭和60年入社
- 2 千葉県我孫子市
- 3 野球、バイクツーリング
- 4 FX4クラウド推進担当として東京都心会の先生方のFX4クラウド推進を全力で支援致します。よろしくお願い致します。

高澤グループ (渋谷目黒・世田谷エリア)



高澤 彰 (タカザワ アキラ) センター長代理

- 1 平成22年入社
- 2 栃木県宇都宮市(旧河内町)
- 3 サッカー、水泳(水泳は最近始めました)
- 4 渋谷目黒支部様、中野杉並世田谷支部様の世田谷エリアを担当させていただきます。全力でご支援致します。どうぞよろしくお願い致します。



三瓶 歩 (サンペイ アユム) SCG

NEW

- 1 平成22年入社
- 2 東京都町田市
- 3 フットサル、旅行
- 4 10月より首都圏西SCGサービスセンターに着任致しました。TKC会員事務所様と関与先様の発展に貢献できるよう日々研鑽に努めて参ります。



水野 孝一 (ミズノ コウイチ) SCG

NEW

- 1 平成18年入社
- 2 千葉県千葉市
- 3 読書、卓球
- 4 本年10月から首都圏西SCGサービスセンターに配属になりました。精一杯ご支援してまいります。よろしくお願い致します！



阿久津 なつみ (アクツ ナツミ) SCG

- 1 平成27年入社
- 2 千葉県船橋市
- 3 料理
- 4 先生方のお力になれるよう日々精進して参ります。



小宮 千佐子 (コミヤ チサコ) SCG

NEW

- 1 平成19年入社
- 2 兵庫県神戸市
- 3 お菓子作り、身体を動かすこと
- 4 横浜センターより異動して参りました。精一杯ご支援させていただきます。よろしくお願い致します。



伊東 希 (いとう のぞみ) SCG

- 1 平成28年入社
- 2 東京都大田区
- 3 旅行、写真
- 4 2年目になりました。いつもご指導ありがとうございます。これまで以上に精進して参りますのでよろしくお願い致します。